

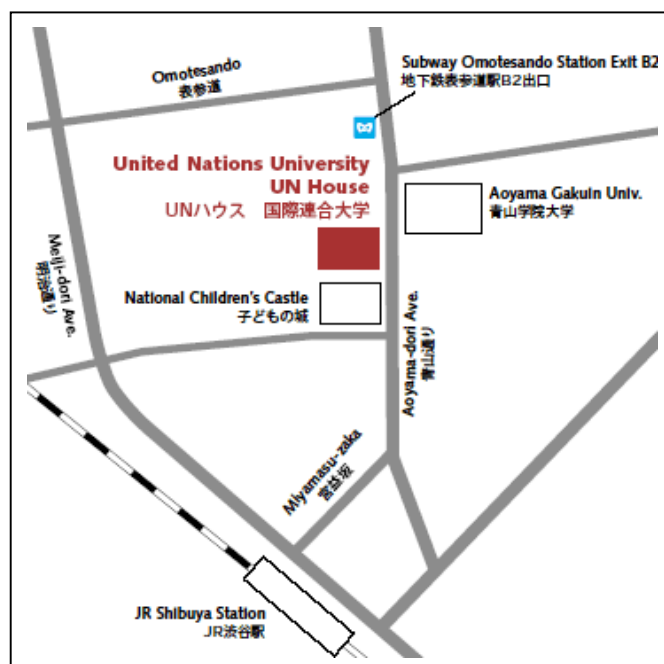
米国における WET システムに関するセミナーの概要

日 時：平成 22 年 2 月 17 日（水）10:00～17:00（受付は 09:30～）

場 所：国際連合大学 ウ・タント国際会議場

〒150-8925 東京都渋谷区神宮前 5-53-70

<http://www.unu.edu/access/>



1. 開催の趣旨

環境省においては、昭和 33 年にいわゆる旧水質二法（公共用水域の水質の保全に関する法律及び工場排水等の規制に関する法律）が制定されてから半世紀が経過した状況を踏まえ、水環境における現状と課題、環境基本計画における目標も踏まえた望ましい水環境像を示しつつ、今後の水環境保全の在り方について検討を行っています。生物応答を用いた水環境管理手法については、水生生物との共生を踏まえた良好な水環境を創出する観点から、公共用水域、あるいは排出水の評価等への導入の可能性を探り、日本における利用の在り方について有効性や課題の検討を進めることが課題の一つとなっています。

このような状況を踏まえ、環境省及び独立行政法人国立環境研究所環境リスク研究センターでは、米国において水質清浄法の下で導入されている“全排水毒性（WET）”の運用及び試験方法に関するセミナーを開催します。本セミナーは、生物応答を利用することにより、事業場排水中の化学物質による影響を総体的に把握し、対策を講じる WET 手法を、我が国にも参考になる先行的な手法の一つとして、その制度的、技術的な運用の実態についての知見を得ることを目的とするものです。

2. プログラム (予定)

時 間	内 容	講演者等
09:30～	開場・受付開始	
10:00～10:05	開会挨拶	環境省 水・大気環境局 水環境課長 森北 佳昭
10:05～10:30	セミナーの趣旨説明	環境省 水・大気環境局 水環境課 木野 修宏
10:30～11:40	1. 米国における水環境管理と WET システム	米国環境保護庁 Laura J. Phillips US EPA OWM/WPD/SRB
11:40～12:40	昼 食	
12:40～13:50	2. WET システムの運用と技 術的な課題等	米国環境保護庁 Dr. Debra Denton U.S. EPA R9
13:50～15:00	3. バージニア州における WET システムの運用	バージニア州 Deborah L. DeBiasi Virginia Department of Environmental Quality Office of Water Permit Programs
15:00～15:15	休 憩	
15:15～16:25	4. WET システムに対する企 業の対応	Dr. Jerry Diamond Tetra Tech Inc.,
16:25～16:55	総合質問	
16:55～17:00	閉会挨拶	(独)国立環境研究所 環境リスク研究センター長 白石 寛明

* 講演時間には質疑応答が含まれます。

* プログラムの内容及び講演者は予告なく変更になることがあります。ご了承ください。

* 日英同時通訳が入ります。